【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公表番号】特表2005-522143(P2005-522143A)
【公表日】平成17年7月21日(2005.7.21)
【年通号数】公開・登録公報2005-028
【出願番号】特願2003-582935(P2003-582935)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　7/22　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/28　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/34　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　7/04　Ｊ
Ｈ０４Ｑ　7/04　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成18年3月29日(2006.3.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
セルラ式移動無線システムにおけるアクセス権を制御する方法であって、前記システムのコアネットワークから無線アクセスネットワークへのローミング契約情報の転送を含んでおり、前記ローミング契約情報が、コアネットワークと無線アクセスネットワークとの間のインターフェースにおける無線アクセスベアラの管理とは独立に転送される方法。
【請求項２】
前記のように転送されるローミング契約情報が、国際移動加入者識別（ＩＭＳＩ）番号のサブセットによって識別される公衆陸上移動網（ＰＬＭＮ）に共通のものである請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記サブシステムが移動国コード（ＭＣＣ）フィールドおよび移動網コード（ＭＮＣ）フィールドを含む請求項２に記載の方法。
【請求項４】
前記ローミング契約に従って、訪問先公衆陸上移動網（ＶＰＬＭＮ）がＰＬＭＮ全体について許可され、あるいは前記ＶＰＬＭＮの一定の区域に限られる請求項１から３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項５】
前記ＶＰＬＭＮの前記区域が、加入先公衆陸上移動網（ＨＰＬＭＮ）がそれ自体で無線サービスを提供しない区域である請求項４に記載の方法。
【請求項６】
転送される経路指定契約情報が各所在地区域（ＬＡ）ごとに指示される請求項１から５のいずれか一項に記載の方法。
【請求項７】
前記ローミング契約情報が、コアネットワークでの前記情報の変更の場合に転送される請求項１から６のいずれか一項に記載の方法。
【請求項８】

コアネットワークが、事前に前記ローミング契約情報を用いて構成される請求項１から７のいずれか一項に記載の方法。
【請求項９】
前記構成が運用保守（Ｏ＆Ｍ）手段によって実施される請求項８に記載の方法。
【請求項１０】
前記ローミング契約情報が、コアネットワークで在圏所在地登録（ＶＬＲ）型のデータベースに記憶される請求項１から９のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１１】
請求項１から１０のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された手段を含む無線アクセスネットワーク機器。
【請求項１２】
無線ネットワーク制御装置（ＲＮＣ）の形を取る請求項１１に記載の無線アクセスネットワーク機器。
【請求項１３】
請求項１から１０のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された手段を含むコアネットワーク機器。
【請求項１４】
前記ローミング契約情報が在圏所在地登録（ＶＬＲ）に記憶され、前記コアネットワーク機器が、在圏所在地登録（ＶＬＲ）に接続された移動交換局（ＭＳＣ）型機器の形を取る請求項１３に記載のコアネットワーク機器。
【請求項１５】
前記ローミング契約情報が在圏所在地登録（ＶＬＲ）に記憶され、前記コアネットワーク機器が、在圏所在地登録（ＶＬＲ）を組み込んだサービングＧＰＲＳサポートノード（ＳＧＳＮ）型機器の形を取る請求項１４に記載のコアネットワーク機器。
【請求項１６】
請求項１から１０のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された手段を含む移動無線システム。
【請求項１７】
セルラ式移動無線システムのためのコアネットワーク機器であって、
アクセス権を制御するために、前記コアネットワーク機器から無線アクセスネットワーク機器へローミング契約情報を転送する手段を備えており、前記ローミング契約情報が、コアネットワークと無線アクセスネットワークとの間のインターフェースにおける無線アクセスベアラの管理とは独立して転送される、前記コアネットワーク機器。
【請求項１８】
セルラ式移動無線システムのための無線アクセスネットワーク機器であって、
アクセス権を制御するために、ローミング契約情報を受信する手段を備えており、前記ローミング契約情報が、前記無線アクセスネットワーク機器へコアネットワーク機器から転送されるものであり、該ローミング契約情報はまた、コアネットワークと無線アクセスネットワークとの間のインターフェースにおける無線アクセスベアラの管理とは独立して転送される、前記無線アクセスネットワーク機器。